

区民と区長のまちづくり懇談会 会議録 [中央地区]

No.	意見	回答
ふれあいと活力のあるまち		
1	<p>【町会への加入促進について】 地域コミュニティが希薄化している。区の支援をお願いしたい。町会加入促進条例のようなものができたらよいと思う。 また、宅建協会へ町会加入の推進をお願いしたところ、マンションが建てられる時に問合せがあった。しかし、いざ建物が建つと管理会社は町会費を支払わないということが何件かあった。</p>	<p>これまで、町会を知ってもらうためのチラシの作成やマンションに窓口となる人をおいてもらうよう要望したり、SNSによる情報発信などの支援を行ってきました。町会・自治会は自主的な団体なので、財政的な支援はあまりしてきませんでした。今後は町会・自治会を地域のコミュニティの基礎と位置づけ、行政のパートナーとして、積極的に支援していきたいと考えています。 町会加入促進について、23区で条例化した自治体もありますが、それによって加入が増えたか検証、研究する必要があると考えます。</p>
ともに支え合い健やかに安心して暮らせるまち		
2	<p>【高齢者の肺炎球菌予防接種について】 65歳で案内をもらった時に接種しないと、その後は補助を受けることができないということを知らなかった。世田谷区のホームページにはこのことが掲載されている。目黒区もホームページに掲載し、周知した方がよいのではないかと。</p>	<p>高齢者の肺炎球菌ワクチンの予防接種については、制度が始まった時に65歳以上の方全員に一時期に接種することが困難であったため、平成30年度までは、経過措置として予防接種実施年齢を65歳、70歳、75歳と5歳刻みにしていました。平成31年度からは、65歳を迎えた方が対象となる予定です。区のホームページは、わかりやすくお伝えできるよう変更してまいります。</p>
3	<p>【学童保育クラブの夏休みの給食について】 働くお母さん達から、夏休みは学童保育クラブのお弁当づくりが大変だという声を聞く。千代田区では、一部の学童保育クラブで夏休みに給食を実施している例がある。保育園が必要になるということは子どもの数が増えているということだ。子育て世代への応援という観点から目黒区でも夏休みの給食実施を検討していただきたい。</p>	<p>学童保育クラブには給食設備がありません。昼食の提供は、食中毒の心配や設備などの問題があるため、今後の検討課題とさせていただきたいと思えます。</p>

No.	意見	回答
4	<p>【障害者にやさしいまちづくりについて】</p> <p>以前、障害のある子どもが店で商品に触ってしまったところ、障害者だとわかるようなものを胸に貼りなさいと言われたと聞いた。</p> <p>障害者にやさしいまちづくりをお願いしたい。</p>	<p>障害者にやさしいまちづくりはとても大事なことと考えています。障害のある人もない人も共に生活するということは、障害者差別解消法でも自治体に強く求められているところです。</p> <p>これから基本構想の改定を行っていきますが、普遍的な考え方として、障害のある方をバックアップ（支援）することができるまちづくりを大事な課題と考えて、取り組んでいきます。</p>
5	<p>【学童保育クラブについて】</p> <p>再就職をしようと仕事探しをしている時に、学童保育クラブの利用を考え、問い合わせたところ、現在の就労状況について尋ねられ、「週何日以上働いている人しか学童保育クラブは利用できません」という言い方をされたことがある。現在はどうなっているか教えてほしい。</p> <p>世田谷区、大田区では、学童保育クラブの利用要件はなかった。</p>	<p>「求職中」の方も、学童保育クラブの利用申請をすることはできます。ただし、利用要件が整ってからのご利用となります。</p> <p>その他に、放課後、子どもが安心して過ごせる場所が必要と考え、「放課後子ども総合プラン」を開始しようとしています。平成31年4月からモデル事業を2校で開始する準備のため、今年度から放課後子ども対策課という組織をつくり、放課後の居場所づくりを進めています。地域に児童館がないところをモデル校として進めていく予定です。</p>

No.	意見	回答
6	<p>【待機児童対策等について】 目黒区はワーストランキングの上位にいる。世田谷区や大田区は人口が増えている中での順位なので、それと比較すると目黒区は頑張りが足りないように思う。状況について伺いたい。 子どもが2歳までは保育園に通うことができた。その後は幼稚園に通ったが、延長保育がなかったため、働きにくかった。2歳児までの対策は、拡充してきているように思う。</p>	<p>目黒区でも子どもの数が急増しています。マンションが増えていて、住宅のローンを組んでいる方が多いと聞いています。女性の社会進出も進んでいるので、保育園を利用したいと考える方も増えています。 そのような中、平成29年度は認可保育所の整備を中心に保育施設定員を744人分拡大しました。さらに、平成31年4月までに1千人規模の定員拡大を行い、引き続き、全力で待機児童対策に取り組みます。 区の予算の25%は保育園を中心とした児童福祉費が占めていて、130億円を充てていきます。今、最も求められている保育行政に必要な予算を充当していくことが重要と考えています。 私立幼稚園の保育料補助については、城南地区では目黒区が最も高い状況です。</p>
7	<p>【私立幼稚園の園舎建替え補助について】 私立幼稚園の中には財政が厳しく、園舎が古いところがある。そうすると人気がなくなり、ますます建替え費用を負担することができないという悪循環が起きている。区で助成することはできないか。 また、私立幼稚園をこども園化するなど、幼稚園の建替えができれば、その土地に保育園をつくることもできるのではないか。</p>	<p>私立幼稚園のお考えがあると思います。区では、私立幼稚園に対して建設補助は出していませんが、アイデアをいただいたので、参考とさせていただきます。</p>
8	<p>【児童相談所について】 目黒区に児童相談所はないのか。</p>	<p>児童相談所は東京都が設置していて、品川区にある都立品川児童相談所が、目黒区、大田区、品川区を担当しています。今後、23区のうち22区が各区で児童相談所を設置していく方向で検討しています。財源や土地などの問題がありますが、区で設置をしていく方向です。</p>

No.	意見	回答
環境に配慮した安全で快適なまち		
9	<p>【道路の陥没について】 油面老人いこいの家の前の道路に陥没が見つかった際、町会長から区役所へ連絡したところ、夕方4時頃だったにもかかわらず、当日すぐに対応していただいた。お礼を言う。</p>	<p>※ご意見ありがとうございました。</p>
10	<p>【振り込め詐欺の防止について】 振り込め詐欺のハガキが届いた。警察で注意喚起のポスターを作成してもらい、マンション内に掲示してもらったが、目立つところに貼ってもらえなかった。 エレベーターや出入口など目立つところにポスターを貼ったり、災害時のようにメール配信するなどして、区も積極的に注意喚起してもらいたい。 今回は、マンション内で同時期に同様のハガキが届いているのではないかと考えて行動したが、身近で起きたことを身近な人に知らせることができるとよいと思う。</p>	<p>最近、公共機関を名乗る特殊詐欺が増加しています。マンション等でポスター掲示することの支援については、自治会等に向けてのPRや掲示板への掲示などを検討したいと思います。 区でも問合せを受けているので、生活安全課へご相談ください。 区が取り付けを行っている迷惑電話自動着信拒否装置では、非通知の電話もかからないようにすることができます。あらゆる機会を通じて振り込め詐欺撲滅に努めていきます。</p>
11	<p>【区民センターについて】 区民センターは何年に建設したのか。建替えの予定はないのか。 太鼓橋の周辺では、かつて土壤汚染があった。建替えの際、調査をすれば汚染が出るのではないのか。</p>	<p>区民センターは昭和49年に建設されました。現在、区有施設の見直しの中で、区民センターについても検討をしているところです。 今年度は課題の整理をしており、来年度以降は基本的な方向性を検討する予定です。土壤汚染があった場合は、適切に対応してまいります。</p>

No.	意見	回答
12	<p>【防空壕について】 大塚山公園に大きな防空壕があったが、奥まで埋められたという記憶がない。一度調査をしていただければと思う。</p>	<p>大塚山公園に防空壕があったと把握していませんでした。防空壕の処理については国の補助の対象になります。場所を教えてくださいたいと思います。</p> <p>※懇談会終了後、お話を伺ったところ、昔大塚山公園に防空壕があったことを知っている人が少なくなったため、区に記録しておいてもらいたいとのことでした。今後、公園の改修を予定していますので、その中で確認を行っていきます。</p>
13	<p>【区道の整備について】 現在、中央町にある建物の取り壊しが行われている。跡地はマンションになり、その北側に道路ができると聞いているが、その道は区道になるのか。</p>	<p>区道は4メートル以上の道幅が必要です。場所を確認してお答えします。</p> <p>※当該道路は私道ですが、現時点で、寄付など区が管理する道路へのご相談はありません。今後、区道として管理することへのご相談があれば、適切に対応してまいります。</p>

No.	意見	回答
その他		
14	<p>【ふるさと納税について】 税金の割引といった印象がある。区としては今後のどのような対策を考えているのか。</p>	<p>ふるさと納税は、応援したい自治体に寄附をするという主旨のものです。返礼品による影響が大きいです。目黒区では、16億円の税金が他の自治体に納められています。この状況を23区の区長会で、国に訴えるため冊子を作ろうとしているところです。</p> <p>同時に、目黒区らしさのあるものや友好都市の産物などの返礼品をPRしていこうと取り組んでいます。</p> <p>返礼品は目黒区以外にお住まいの方にお贈りしているため、親戚や知り合いに声がけをしていただければと思います。</p>
15	<p>【働き方改革について】 区の職員のワークライフバランスはどうなっているのか。ノー残業デーは進めているのか。 学校の先生は休憩も取れない状態だと聞いている。</p>	<p>区では、ワークライフバランスの推進を重要な課題と考えています。仕事と家庭の両立や育児休業を取得している男性職員などの具体例を紹介した冊子を作成するなど、推進に取り組んでいます。</p> <p>区職員については、毎週水曜日と毎月給料日をノー残業デーとしています。</p> <p>教員については、学校における働き方改革を進めているところです。スクールサポートスタッフとしてコピー等の事務的補助を入れるなど、学校全体を1つのチームとしてさまざまな職種の方が取り組んでいます。</p> <p>部活動については、平成30年度から地域の方に部活動指導員として指導をお願いし、教員の負担を軽くする取組を行っています。</p>
16	<p>【自動車のナンバープレートについて】 世田谷区や杉並区では地域名を表示したナンバープレートがある。目黒区は作成する予定はないのか。</p>	<p>地方版図柄入りナンバープレートについては、登録自動車数に基準があり、目黒区はこの基準に達していません。複数の自治体が連携することもできますが、地域がわかりにくくなるため、作成の予定はありません。</p>